

2025(令和7)年度 玉川人権管外研修を終えて



12月2日(火)玉川学区人権委員と民生児童委員合わせて17名で「京都太陽の家」へ行きました。

今回の研修では、まず太陽の家の設立の経緯と、創始者の中村裕さんの思いについて学びました。

「障がいのある人が当たり前に役割をもって働くことができる社会をつくりたい」という強い思いが、企業との連携を生み、多くの障がい者雇用の実現へつながっていることを知り、とても心を動かされました。

その後は施設内の工場を見学し、利用者の方がそれぞれの力を生かしながら作業に取り組んでおられる様子を実際に見ることができました。

だれもが生きやすいまちづくりのために、私たちができる支援の形を広げていければと思いました。



京都太陽の家 施設見学の様子



昼食は智積院へ。紅葉も見られました

